

臨床看護学

成人看護学Ⅱ（外科系）研究室

教授	田澤賢次
講師	八塚美樹
助手	安田智美
助手	吉井美穂
技術補佐員	老田尚子

◆ 著 書

- 1) 田澤賢次, 竹森 繁: 人工肛門, 腸瘻造設術. 経験すべき下部消化管手術—専門医を目指すための—. MEDICAL VIEW, 86-95, 2001.
- 2) Tazawa K.: Dietary fiber and cancer control. Proceeding of International Forum on Traditional Medicine, 73-82, 2001.

◆ 原 著

- 1) 田澤賢次, 小池 潤, 並川宏英, 八塚美樹, 安田智美, 大西康晴, 大上英夫, 斎藤智裕, 済木育夫: 肝転移を抑制する漢方方剤における活性酸素消去能からみた特徴. 漢方医学, 25(1):15-19, 2001.
- 2) Wada S., Yue L., Tazawa K., Furuta I., Nagae H., Takemori S., Minamimura T.: Oral Disease. Munksgaard., 7:192-195, 2001.
- 3) 田澤賢次, 並川宏英, 大上英夫, 斎藤智裕, 田澤賢一, 竹森 繁, 安田智美, 小林祐子, 梶原睦子: 舞茸乾燥粉末及び抽出成分によるAOMラット大腸癌抑制と活性酸素消去能. Biotherapy, 15(3):351-353, 2001.
- 4) 笹野京子, 川西千恵美, 田澤賢次: 慢性関節リウマチ患者の自己効力感測定尺度作成の試み. 富山医科薬科大学看護学会誌, 4:31-39, 2001.
- 5) 高柳智子, 川西千恵美, 西田直子, 田澤賢次: 脳卒中片麻痺患者の車椅子移乗動作に関する分析—健側配置と患側配置による比較—. 日本看護研究学会雑誌, 24(4):77-86, 2001.
- 6) 高柳智子, 川西千恵美, 西田直子, 田澤賢次: 脳卒中片麻痺患者の移乗動作の特徴—股関節・膝関節に着目して—. 福井医科大学研究雑誌, 2(1):49-55, 2001.
- 7) Sanzen I., Imanishi N., Takamatsu N., Kounosu S., Mantani N., Terasawa K., Tazawa K., Odaira Y., Watanabe M., Takeyama M., and Ochiai H.: Nitric oxide-mediated antitumor activity induced by Grifola frondosa (Maitake mushroom) in

a macrophage cell line, RAW264.7. J. Exp. Clin. Cancer Res. 20:203-209, 2001.

- 8) Kishimoto C., Takada H., Kawamata H., Umatake M. and Ochiai H.: Immunoglobulin treatment prevents congestive heart failure in murine encephalomyocarditis viral myocarditis associated with reduction of inflammatory cytokines. J. Pharmacol. Exp. Therapeut. 299:645-651, 2001.
- 9) 高間静子, 横田恵子, 新谷恵子, 八塚美樹, 山根節子: 糖尿病患者のセルフケア実践尺度の作成. 富山医科薬科大学看護学会誌, 4(1), 61-67, 2001.
- 10) 横田恵子, 落合清子, 八塚美樹, 新谷恵子, 高間静子: 入院患者満足度測定尺度の作成. 富山医科薬科大学看護学会誌, 4(1), 69-75, 2001.

◆ 症例報告

- 1) 田澤賢一, 高橋博之, 山岸文範, 鈴木修一郎, 新井英樹, 川又 隆, 塚田一博, 田澤賢次: 乳癌術後におけるMRSA創部感染症に対する超酸化水の使用経験. 臨床外科, 56(5):695-698, 2001.

◆ 総 説

- 1) 梶原睦子, 安田智美: 吸引看護. 看護実践の科学, 26:85-91, 2001.

◆ 学会報告

- 1) 田澤賢次: 外科領域とスキンケア. 第24回未来医学研究会, 2001, 2, 東京.
- 2) 田澤賢次: 弱酸性と生命との関わり. 2001. 山崎伊久江ハイ・ビューティセミナー, 2001, 2, 東京.
- 3) 稲垣郁代, 水上由紀, 安田智美, 梶原睦子, 田澤賢次, 沼田 悟: 皮膚保護剤の物性と機能の研究—特にSIS配合成分と静菌作用の関係について—. 第18回日本ストーマリハビリテーション学会, 2001, 2, 山梨.
- 4) 青木詩恵, 有田広美, 梶原睦子, 安田智美, 小林祐子, 田澤賢次: オストメイトのストーマに対する「現在の思い」. 第18回日本ストーマリハビリテーション学会, 2001, 2, 山梨.
- 5) 梶原睦子, 小林祐子, 安田智美, 田澤賢次, 谷優美子, 根本秀美: オストメイトにとってのHandi Cap. 第18回ストーマリハビリテーション学会, 2001, 2, 山梨.
- 6) 田澤賢次: 視野顕微鏡と赤血球. 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2) 急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 7) Tazawa Kenji, Namikawa Hirohide, Ohkami

- Hedio, Saito Tomohiro, Watanabe Masataka: Evaluation of the radical scavenging activity of *Grifola frondosa* (Maitake). 221st American Chemical Society(ACS) National Meeting-Division of Agricultural & Food Chemistry-, 2001, 4, San Diego.
- 8) Tazawa Kenji, Namikawa Hirohide, Ohkami Hedio, Saito Tomohiro, Masada Masahiro, Maeda Hiroaki.: Inhibitory effects of MGN-3 (modified arabinoxylane) from rice bran on free radical. 221st American Chemical Society(ACS) National Meeting-Division of Agricultural & Food Chemistry-, 2001, 4, San Diego.
- 9) 八塚美樹, 井上佳代子, 広沢巖夫, 和田安彦, 小泉昭夫: 新しい医療ミス分析モデルの開発SHEL分析法 4M-4Eマトリックス分析法との比較. 第71回日本衛生学会, 2001, 4, 福島.
- 10) 井上佳代子, 八塚美樹, 広沢巖夫, 小泉昭夫: 医療事故予防対策モデルの考察. 第71回日本衛生学会, 2001, 4, 福島.
- 11) 田澤賢次: 玄米発酵食品 (FBRA)における抗酸化作用のin vivoにおける分析. 第18回玄米酵素全国販売店研修会-創業30周年記念医学研究シンポジウム-, 2001, 5, 札幌.
- 12) 田澤賢次: これからの医学・代替医療. 玄米酵素30周年記念講演会-金沢医療シンポジウム, 2001, 6, 金沢.
- 13) 田澤賢次: 玄米発酵食品 (FBRA)における抗酸化作用と大腸癌抑制. 第5回FBRA研究会, 2001, 7, 札幌.
- 14) 梶原睦子, 小林祐子, 安田智美, 塚田博美, 亀谷由美: 手術を受ける患者と家族の気分状態の変化. 第27回日本看護研究学術集会, 2001, 7, 金沢.
- 15) 横田恵子, 八塚美樹, 高間静子: 病院給食に対する入院患者の満足度の実態. 第27回日本看護研究学術集会, 2001, 7, 石川.
- 16) 山根節子, 横田恵子, 八塚美樹, 高間静子: 病院給食に対する入院患者の満足度測定尺度の信頼性・妥当性の検討. 第27回日本看護研究学術集会, 2001, 7, 石川.
- 17) 塚原節子, 八塚美樹, 横田恵子, 高間静子: 入院患者の満足度の実態. 第27回日本看護研究学術集会, 2001, 7, 石川.
- 18) 田澤賢次: みんなでりんごトーク. 2001年りんご元年の集い-りんごフォーラム-, 2001, 9, 青森.
- 19) 田澤賢次: 皮膚保護剤とストーマ・スキンケア-スキンケアの理論的背景を考える-. 第9回日本大腸肛門病学会教育セミナー, 2001, 9, 金沢.
- 20) 大上英夫, 田澤賢次, 並川宏英, 馬竹美穂, 八塚美樹, 安田智美, 大西康晴, 田澤賢一, 斎藤智裕, 済木育夫: 肝転移を抑制する漢方方剤における活性酸素消去能の特性. 日本癌学会総会, 2001, 9, 横浜.
- 21) 田澤賢次, 並川宏英, 老田尚子, 馬竹美穂, 八塚美樹, 大上英夫, 斎藤智裕, 梅原幹巳, 小林博: 玄米発酵食品 (FBRA)における活性酸素消去能と8-OHdGの抗酸化作用の検討. 日本癌学会総会, 2001, 9, 横浜.
- 22) 上滝博夫, 黒崎美保, 田村智昭, 並川宏英, 田澤賢次, 馬竹美穂, 安田智美, 八塚美樹: 新規皮膚潰瘍治療剤カデキソマーヨウ素軟膏の殺菌作用と創傷治癒促進効果について. 第3回日本褥瘡学会, 2001, 9, 京都.
- 23) 落合清子, 横田恵子, 八塚美樹, 高間静子: 入院患者満足度測定尺度の信頼性・妥当性の検討. 第7回日中護理学術交流会議, 2001, 9, 中国.
- 24) 山根節子, 八塚美樹, 高間静子: 糖尿病患者のセルフケア実践尺度の信頼性・妥当性の検討. 第7回日中護理学術交流会議, 2001, 9, 中国.
- 25) 川西千恵美, 横田恵子, 高間静子, 八塚美樹: 看護職の感染防御行動測定尺度の信頼性・妥当性の検討. 第7回日中護理学術交流会議, 2001, 9, 中国.
- 26) 八塚美樹, 新谷恵子: Coping Behavior of Asthmatic School Children for the Prevention of Attack: A Qualitative Analysis, Fourth International Nursing Research Conference. 2001, 8, Mie.
- 27) 新谷恵子, 八塚美樹: Authenticity and Validity of self-care Scale in Diabetic Patient, Fourth International Nursing Research Conference. 2001, 8, Mie.
- 28) 田澤賢次: 創傷管理の最近の話題-創傷管理に忘れられているメカニズムを探る-. 第23回青森県骨盤外科研究会, 2001, 11, 青森.
- 29) 馬竹美穂, 安田智美, 八塚美樹, 佐々木祐子, 梶原睦子, 田澤賢次: 術前看護診断 (不安) の関連因子の分析-学生の実習記録より-. 第2回富山医科薬科大学看護学会学術集会, 2001, 11, 富山.
- 30) 鴻巣聡子, 八塚美樹, 寺西豊秀, 吉井美穂, 今西信子, 片田裕子, 丸橋美由紀, 落合 宏: 医療

- 従事者の手袋使用に伴うラテックスアレルギーの実態調査に関する研究. 第2回富山医科薬科大学看護学会学術集会, 2001, 11, 富山.
- 31) 渋谷和人, 南村哲司, 貫井裕次, 大上英夫, 清水哲朗, 斎藤光和, 霜田光義, 田澤賢次, 塚田一博: 低位直腸癌における括約筋部分切除後の腸管平滑筋を用いた肛門管形成術. 第7回北陸大腸疾患研究会, 2001, 12, 福井.
- 32) 田澤賢次, 古谷由加里, 北条直美, 小川耕平, 馬竹美穂, 安田智美, 八塚美樹, 大野日佐太, 伊藤要子: 遠赤外線全身温熱加温器により誘発される汗由来活性酸素とHSPの動態. 第14回日本バイオセラピー学会学術集会総会, 2001, 12, 東京.
- 33) 田澤賢次, 古谷由加里, 北条直美, 小川耕平, 馬竹美穂, 安田智美, 八塚美樹, 大野日佐太: 遠赤外線全身温熱加温器(スマーティ)により誘発される汗由来活性酸素の動態. 第18回日本ハイパーサーシア学会, 2001, 9, 東京.
- 34) 小野詩緒美, 渡邊満美子, 梶原睦子: 手術終了を待つ患者家族の心理状態と看護者の望むケア. 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 35) 梶原睦子, 佐々木祐子, 安田智美: 心臓手術を受ける患者と家族の不安, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 36) 佐々木祐子, 岩田知子, 三上泰代: POMSと官能評価からみたストレスアナライザーの評価—特にストレスに対するアロマセラピーの有効分析から—, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 37) 橋場有紀, 藤田相子, 梶原睦子: 同室者の退院が入院患者に及ぼす心理的影響, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 38) 安田智美, 佐々木祐子, 梶原睦子: 術前看護診断「不安」の関連因子の分析—学生の実習記録より—, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 39) 梶原睦子, 安田智美, 佐々木祐子: オストメストの社会参加, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 40) 青木詩恵, 梶原睦子: オストメストのストーリーに対する「現在の思い」, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 41) 横山由紀子, 田澤賢次: 内視鏡的胃瘻造設術後患者の胃瘻ボタン周囲皮膚トラブルの原因を探る.—皮膚周囲pHの変化より—, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 42) 稲垣邦代, 田澤賢次: 皮膚保護剤の物性と機能の研究—特にSIS配合成分と静菌作用の関連から—, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 43) 長縄 桂, 古谷由香里, 田澤賢次: 汗における活性酸素の研究—紫外線照射により誘発される汗由来活性酸素の動態と汗の種類別活性酸素誘発の差について—, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.
- 44) 北条直美, 小川耕平, 田澤賢次: 乳酸値2.0mmol以下にコントロールされたトレーニングを行うクロスカントリー選手の暗視野顕微鏡を用いた血液動態のマイナスイオン水効果, 第2回富山医科薬科大学医学部看護学科成人看護学(2)急性期集談会, 2001, 3, 富山.

◆ その他

- 1) 田澤賢次: 皮膚保護剤は第三世代に. Medical Tribune, 34(9):22, 2001.